

第44回近畿総合文化祭福井大会  
新聞部門実施細目

- 1 開催日時 令和6年11月16日(土) 10:00～17:30  
11月17日(日) 9:00～14:00
- 2 会場 鯖江市嚮陽会館  
〒916-0027 福井県鯖江市桜町2丁目7-1  
TEL 0778-52-5789 FAX 0778-52-6437
- 3 一般公開 ギャラリーの新聞展示のみ公開
- 4 部門担当者 〒916-8510 福井県鯖江市舟津町2丁目5-42  
福井県立鯖江高等学校内 新聞部門  
担当 宮内 佐知子(みやうち さちこ)  
TEL 0778-51-0001 FAX 0778-51-0103  
E-mail newspaper@fukui-koubunren.jp
- 5 日程 令和6年11月16日(土) 1F 多目的ホール  
10:00～10:30 受付  
10:30～11:00 開会式・生徒交流会  
11:00～12:00 昼食および班別編集会議  
12:00～15:30 班別取材活動(3コース)  
15:30～17:30 交流新聞作成I  
17:30～ 後片付け・諸連絡  
※作品展示 10:30～17:30 1F ギャラリー  
  
令和6年11月17日(日) 1F 多目的ホール  
9:00～9:15 受付  
9:15～11:30 交流新聞作成II  
11:30～12:00 昼食および展示新聞見学  
12:00～12:50 講演会  
13:00～13:45 講評(福井新聞社)  
13:45～14:00 閉会式  
14:00～ 後片付け  
※作品展示 9:00～14:00 1F ギャラリー
- 6 式次第 開会式(司会進行 新聞部門生徒実行委員)  
(1) 開会のことば 新聞部門生徒実行副委員長  
(2) 歓迎のことば 新聞部門生徒実行委員長  
(3) あいさつ 第44回近畿高等学校総合文化祭福井県実行委員会  
新聞部会長  
(4) 講評者紹介 福井新聞社 菊野昭彦氏、五十嵐靖尚氏、藤野大輔氏  
(5) 日程説明・諸連絡

閉会式（司会進行 新聞部門生徒実行委員）

- (1) 開会のことば 新聞部門生徒実行委員長
- (2) あいさつ 第44回近畿高等学校総合文化祭福井県実行委員会  
新聞部会長
- (3) 参加生徒の感想 各県代表生徒
- (4) 次年度開催県あいさつ 次年度開催県（鳥取県）生徒挨拶
- (5) 閉会のことば 新聞部門生徒実行委員長

- 7 研修交流会 鯖江市内を共同で取材し、A3サイズの手書き新聞を作成することにより、参加者の相互交流と新聞編集技術の向上を図ります。  
※引率の先生方には、研修交流会各班の新聞編集の指導をお願いすることになります。

〈取材活動場所〉

A 産業観光コース [徒歩・バス利用]

鯖江市を支えている眼鏡産業を中心に、ものづくりの心にふれることを目的とし、新たな挑戦をしている会社を取材します。

（コースの流れ）

めがねストリート（徒歩）＋めがねミュージアム（取材見学）＋  
[Lens Park（ワークショップ）or Plus Jack（工場見学・体験）]

B 伝統工芸コース [徒歩・バス利用]

鯖江市の伝統工芸を通して、伝統の技を継承しつつ、現代の価値観に合わせて活躍している会社を取材します。

（コースの流れ）

うるしの里会館（見学）＋[Hacoa（ワークショップ・工場見学）or  
TSUGI（SAVA！STORE取材活動）＋河和田地区の自由散策]

C 地域活性化コース [徒歩]

鯖江市を活性化させるための市役所の取り組みや活躍されている人を中心に取材し、鯖江市商店街を散策しながら取材します。

（コースの流れ）

鯖江市役所（プレゼン）＋地域活性化中心人物取材活動（取材活動）  
＋鯖江市商店街（自由散策）

- 8 講評紹介 福井新聞社 みんなの新聞推進室長 菊野 昭彦（きくの あきひこ）氏  
みんなの新聞推進室部長 五十嵐 靖尚（いがらし やすひさ）氏  
文化生活部編集員 藤野 大輔（ふじの だいすけ）氏

## 9 参加校一覽

県名	学校名		参加校数
鳥取県	鳥取県立鳥取中央育英高等学校	鳥取県立倉吉農業高等学校	2
兵庫県	兵庫県立明石城西高等学校	兵庫県立御影高等学校	3
	兵庫県立神戸鈴蘭台高等学校		
徳島県	徳島県立脇町高等学校		1
滋賀県	滋賀県立膳所高等学校	滋賀県立虎姫高等学校	7
	滋賀県立守山高等学校	滋賀県立石山高等学校	
	滋賀県立甲西高等学校	滋賀県立東大津高等学校	
	滋賀県立彦根東高等学校		
三重県	三重県立名張高等学校	三重県立上野高等学校	5
	三重県立津高等学校	桜丘高等学校	
	三重県立津西高等学校		
福井県	福井県立金津高等学校	福井県立藤島高等学校	6
	福井県立美方高等学校	福井県立武生商工高等学校	
	学校法人北陸学園 北陸高等学校	福井県立鯖江高等学校	

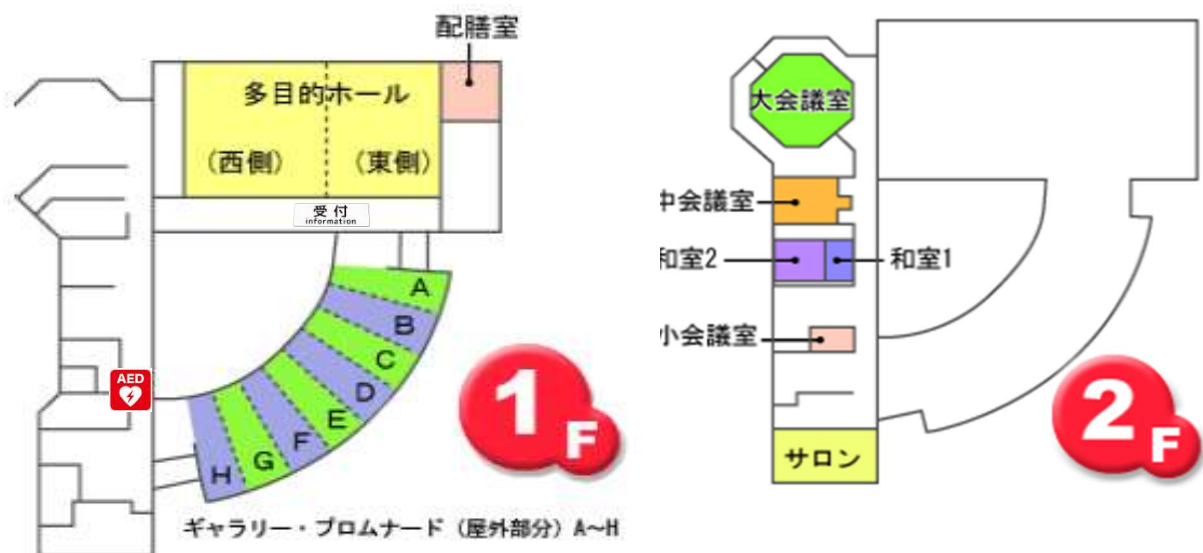
## 10 会場アクセス・周辺案内図

### 鯖江市嚮陽会館

- 福井鉄道西鯖江駅より 0.1 km
- ハピラインふくい鯖江駅より 1.2 km
- 鯖江 I C より 2.5 km



## 11 会場平面図



多目的ホール 開閉会式、研修交流会  
 ギャラリー 新聞展示 (B~G)

中会議室 教員控え室・顧問会議  
 和室 1・2 休養室・救護室  
 サロン 講師控え室

## 【新聞部門連絡事項】

### 1 新聞展示について

- ①参加校は令和5年10月から令和6年10月までに発行した学校新聞のうち、いずれか1号（頁数に合わせて全紙面を掲示できるだけの部数）を模造紙縦1枚に貼付装飾のうえ、展示用作品として出展してください。
- ②出品作品の受付期間は、令和6年10月21日（月）～25日（金）必着です。
- ③出品の際には、出品票のコピーを作品の左上にホッチキスで止めて添付してください。送付先は部門担当者へお願いします。

### 2 研修交流会について

- ①会場は響陽会館多目的ホールです。指定された班の座席に着席してください。
- ②取材コースについては、事情により実施を取りやめる場合もあります。ご了承ください。
- ③参加生徒の名前など個人情報プログラム等に掲載し公開することがあります。提出書類にあたっては本人の了解を得てください。
- ④生徒は、取材先や取材内容に関わることを、事前に調べて大会に臨んでください [必須]。
- ⑤引率顧問の先生方も班に入って新聞作りの指導に関わっていただきます。不都合があれば、早めに部門担当者までご連絡ください。
- ⑥制作する交流新聞はA3版片面、手書きです。
- ⑦新聞作成のための筆記用具は各自で用意してください。（レイアウト用紙、のり、はさみ、カッター、カッティングマット、30cm定規等は用意します。）
- ⑧取材活動用のカメラは各自ご持参ください。スマートフォンで撮影した写真については、パソコンに取り込むことができる環境が整っていないため印刷できません。ご注意ください。
- ⑨取材活動時の雨天時に備えて、各自雨具や帽子等をご準備ください。
- ⑩部門閉会式で各府県代表生徒に挨拶をしていただきます。事前に代表生徒を決めておいてください。当日受付の際に、代表生徒の名前・学校名をお知らせください。
- ⑪取材先へは貸切バスで移動します。バス駐車場へは大会運営委員の指示に従って班ごとに移動してください。安全に留意して、時間に余裕をもって集合してください。
- ⑫当日各班で新聞の交換を行います。参加生徒は班の人数分の新聞（最新号でなくてもよい）を持参してください。

### 3 救護について

- ①救護が必要な場合は、受付まで申し出てください。
- ②各会場から医療機関への移送には、参加校関係者の付き添いをお願いします。
- ③医療機関における医療費及び移送費等、受診にかかる費用は、受診者の負担となります。
- ④AEDの設置場所は、響陽会館1F事務所前（ギャラリーH付近）です。

### 4 その他

- ①受付は響陽会館1F多目的ホール前をお願いします。顧問の先生と生徒代表者1名がお越しください。名札・資料を配付します。2日目も同様をお願いします。
- ②貴重品については、各自で管理してください。
- ③駐車場は響陽会館前をご利用ください。2時間を越えた場合、駐車料金300円が必要となります。駐車場をご利用になる場合は受付までお申し出ください。
- ④危機管理マニュアル（救護対策方針、災害等対策方針）については大会ホームページ（<https://fukui-koubunren.jp/kinsou2024/>）または右記の二次元コードからご確認ください。

